

令和4年度

JOC ジュニアオリンピックカップ

第42回 全国高等学校空手道選抜大会

実施要項 Ver3

主 催	公益財団法人全日本空手道連盟		
共 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟		
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部 全日本空手道連盟九州地区協議会 一般社団法人福岡県空手道連盟 九州高等学校体育連盟空手道専門部 福岡県高等学校体育連盟空手道専門部 長崎県高等学校体育連盟空手道専門部 宮崎県高等学校体育連盟空手道専門部 大分県高等学校体育連盟空手道専門部		
		佐賀県高等学校体育連盟空手道専門部	
		熊本県高等学校体育連盟空手道専門部	
		鹿児島県高等学校体育連盟空手道専門部	
		沖縄県高等学校体育連盟空手道専門部	
後 援	スポーツ庁	公益財団法人日本オリンピック委員会	公益財団法人日本武道館
	福岡県	福岡県教育委員会	福岡市 福岡市教育委員会
	公益財団法人福岡県スポーツ協会	公益財団法人福岡市スポーツ協会	毎日新聞社
	西日本新聞社	九州朝日放送	テレビ西日本 RKB 毎日放送 FBS 福岡放送
	空手マガジン JKFan		

1 大会期日 2023年 3月23日(木)、24日(金)、25日(土)

2 大会会場 福岡市総合体育館

福岡県福岡市東区香椎^{かしいてりは}照葉 6-1-1 ☎ 092-410-0314

3 競技種目 (1) 男子団体組手5人制 (2) 男子団体組手3人制 (3) 男子団体形
(4) 女子団体組手5人制 (5) 女子団体組手3人制 (6) 女子団体形
(7) 男子個人組手(-55kg、-61kg、-68kg、-76kg、+76kg級) (8) 男子個人形
(9) 女子個人組手(-48kg、-53kg、-59kg、+59kg級) (10) 女子個人形

4 競技日程

期 日	時 間	内 容	会 場
3月22日(水)	9:00~12:00	受付	サブアリーナ 選手控室 武道場 サブアリーナ
	10:00~12:00	計量	
	10:00~17:00	公式練習	
3月23日(木)	8:50~10:00	開会式	メインアリーナ
	10:30 ~18:40	男女団体形(1回戦~決勝) 男女個人形(1回戦~決勝)	
3月24日(金)	9:00 ~18:40	男女個人組手(1回戦~決勝) 男女団体組手5人制(1回戦) 男女団体組手3人制(1回戦)	
	3月25日(土)	9:00 ~16:10	
16:10~16:40		閉会式	

5 個人組手の階級と軽量

(1) 階級：階級については以下の表のようになるので間違えのないようにすること。ただし、着衣分として0.5kgと計測器測定幅として±0.5kgを考慮した、当日の測定値幅を下記のように定める。

男子個人組手階級		女子個人組手階級	
-55kg級	56.0kg未満	-48kg級	49.0kg未満
-61kg級	55.0kg以上62.0kg未満	-53kg級	48.0kg以上54.0kg未満
-68kg級	61.0kg以上69.0kg未満	-59kg級	53.0kg以上60.0kg未満
-76kg級	68.0kg以上77.0kg未満	+59kg級	59.0kg以上
+76kg級	76.0kg以上		

(2) 計量：男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を済ませ参加資格の確認を受けなければならない。

① 実施日時 2023年 3月22日(水) 10:00~12:00
(この時間帯であれば何度でも計量することができる)

②実施場所 男子：(選手控室1・2) 女子：(選手控室3・4)

- ③服装 計量の服装は、男女ともに上衣はTシャツ（半袖）、下衣はスパッツ（ハーフサイズ）とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値から0.5 kgを引く。
- ④棄権 この時間で計量を受けなかったり、あらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。（個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる）体重区分に適していないというのは、規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に達していない場合も含む。（当日は、大会審判員が計量をおこなう。）
- ⑤減量指導 試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。（（公財）全国高体連空手道専門部 HP 参照）
- 6 競技規則 （公財）全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については（公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定ならびに申し合わせ事項による。
- 7 競技方法 形競技は得点方式、組手競技はトーナメント方式とする。
ただし、個人組手競技においては、敗者復活戦を伴う3位決定戦を実施する。
- 8 審判委員 （公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部公認審判員および（公財）全国高等学校体育連盟空手道専門部が要請した審判員による。
- 9 引率・監督 (1) 引率責任者 団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
(2) 監督、コーチ 校長が認める指導者とする。
それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
なお、監督は（公財）全日本空手道連盟登録会員であることとする。
(3) 監督の服装 今大会は、競技の進行を考慮し、1回戦からスーツ着用とする。
（ダークスーツとし、女性に関してはスラックスでもスカートでも良い）
シューズの底については、体育館フロアを傷つけないゴム製や布製のものとする。
- 10 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年生で、全国高等学校空手道選抜大会資格を得た者に限る。
(3) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれた者で、19歳未満の者とする。
ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
(4) チームの編成にあたって、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
(5) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等のやむを得ない場合は各都道府県高等学校体育連盟会長の承認があればこの限りではない。
(6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長及び所属する各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
(7) （公財）全日本空手道連盟の2022年度登録競技者であること。
(8) 9の(1)による引率責任者のいない学校の出場は認めない。

(9) 参加資格の特例

- ア. 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技事項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技2回限りとする。
- ウ. 上記(4)において、統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- (1) 学校教育法第72条、115条、及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 以下の条件を具備すること。
 - ①大会参加資格を認める条件
 - ア. (公財)全国高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する専修学校および各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場を認められ、全国大会への条件が満たされていること。また、「夢・きぼう枠」選出校については、常任委員会で選考された高等学校とする。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
 - ②大会参加に際し守るべき条件
 - ア. 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

11 出場制限

- (1) 地区代表数は別表の通りとする。(別表①～③参照)
- (2) 代表は各地区の予選を通過したチーム・選手とする。
- (3) 前年度団体種目優勝校および2022年度全国高校総体団体組手優勝校は、(公財)全国高体連空手道専門部が推薦し、出場権を与える。
個人種目は全国高体連空手道専門部が指定選手を推薦し、出場権を与える。
(公財)全国高体連空手道専門部強化部委員会より推薦された学校に出場権を与える。
- (4) 団体種目のチーム編成選手数は次の通りとする。
男女団体組手5人制 正選手5名・補欠3名 男女団体形 正選手3名・補欠3名
男女団体組手3人制 正選手3名・補欠1名
- (5) 外国人留学生の参加は、団体正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。
- (6) 団体競技については、その都度正規の手続きを経て、登録された選手の範囲内で交代を認める。
- (7) 個人競技においては、登録された選手の交代は認めない。
- (8) 参加選手の他にコーチ1名、マネージャー1名の参加を認める。
- (9) その他、(公財)全国高体連空手道専門部申し合わせ事項による(別紙参照)

12 表彰

各種目3位まで賞状と賞品を授与する。第5位は賞状を授与する。

1.3 参加申込 (1) 申込書類(作成者)

- ①地区別参加一覧表(地区委員長)
- ②参加校別申込一覧表(参加校) ※大会参加料振込証明のコピーを貼付
- ③種目別参加申込書(参加校) ④個人組手本人確認写真(参加校)
- ⑤都道府県負担金振込証明の写し(各都道府県委員長)

(2) 申込方法

ア、各地区委員長は『(公財)全国高体連空手道専門部』HP『選抜ダウンロードページ』から①【地区別参加一覧表】をダウンロードし、入力・作成後作成データを大会申込担当まで送信する。各地区委員長の申込データを最終版として取り扱う。

イ、各都道府県委員長は指定口座に都道府県負担金を払い込み、その証明の写し(コピー)をPDFファイルにして、大会会計担当に送信する。

大会会計担当

東福岡高等学校 川添 隆一 E-mail: senbatsu@wkf.jp

※都道府県負担金振込口座 → 〇〇ケン フタンキン で振り込んでください。

指定口座：福岡銀行 支店名：比恵支店
店番：235 口座番号：1520313 預金種目：普通預金
名義人：第42回 全国高等学校空手道選抜大会実行委員会

ウ、参加校は『(公財)全国高体連空手道専門部』HP『選抜ダウンロードページ』から②【参加校別申込一覧表】と③【種目別参加申込書】をダウンロードし、入力、各1部印刷する。

指定口座に【大会参加料】を払い込み、その証明のコピーを②【参加校別申込一覧表】に貼付し、②と③をレターパックライトで大会申込担当(下記)まで郵送する。さらに、②と③のデータを大会申込担当(下記)までメールで送信する。申込内容は、抽選日前に『(公財)全国高体連空手道専門部』HPに掲載されるので必ず確認をする。

※大会参加料については「14 参加料」参照。※レターパックライトとは日本郵便の専用封筒のこと。

また、本人確認をするために、④個人組手本人確認写真を高体連事務局事務連絡校に送付すること。(写真サイズ：縦4cm×横3cm(肩から上)の証明写真)

なお、写真の裏に学校名、氏名、階級(例 男子-55kg級は、男-55kg)と記載。

大会申込担当

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固2-8-1

筑紫女学園高等学校

第42回 全国高等学校空手道選抜大会 参加申込担当 梅木 孝法 宛

E-mail: senbatsu@wkf.jp

TEL: 092-771-3066 FAX: 092-781-7021

※御用の方は携帯にご連絡ください。 TEL: 090-8629-3193

個人組手出場者本人確認写真送付先

高体連事務局事務連絡校

〒093-0084 北海道網走市向陽ヶ丘6-2-1

(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部事務連絡校

網走桂陽高等学校 熊谷 顕一 宛

TEL: 0152-43-2930

※地区委員長・都道府県委員長・参加校は各書類の控えを保管しておく。

(3) 申込期日 2023年 1月26日(木) 必着

14 参加料

(1) 参加料

- ア. 団体1チーム 45,000円 (男女別・1種目につき)
- イ. 個人1人 4,500円 (男女別・1種目につき)

(2) 納入方法

参加校が指定口座に払い込み、その証明のコピーを②【参加校別申込一覧表】に貼付すること。※上記「13 参加申込」参照。

振込名義は「都道府県名 高校名 参加料」をお願いします。

※〇〇ケン 〇〇コウコウ サンカリョウ で振り込んでください。

指定口座：福岡銀行	支店名：比恵支店	
店番：235	口座番号：1520313	預金種目：普通預金
名義人：第42回 全国高等学校空手道選抜大会実行委員会		

15 宿泊

- (1) 申込方法 『(公財)全国高体連空手道専門部』HP『選抜ダウンロードページ』から宿泊関連書類をダウンロードして申し込むこと。
- (2) 申込期日 2023年 2月9日(木) 必着
- (3) 指定旅行代理店扱い以外の宿泊利用は一切認めない。

16 ゼッケン・プラカード

- (1) 金額 ゼッケン1枚 1,500円 プラカード1枚 14,850円
- (2) 申込期日 2023年 1月26日(木) 必着
- (3) 申込方法 参加校は『(公財)全国高体連空手道専門部』HP『選抜ダウンロードページ』から⑤【ゼッケン申込書】⑥【プラカード申込書】⑦【ゼッケン・プラカード代金振込連絡用紙】をダウンロードし、入力、各一部印刷する。(⑥は必要な学校のみ)
下記口座に【ゼッケン代金・プラカード代金】を払い込み、その証明のコピーを⑦【ゼッケン・プラカード代金振込連絡用紙】に貼付する。
⑤【ゼッケン申込書】データを担当(下記：クレーマージャパン担当)にメールで送信する。⑥【プラカード申込書】及び⑦【ゼッケン・プラカード代金振込連絡用紙】をPDF ファイルにし、大会申込担当へ送信する。

【ゼッケン製作】

担当：(株)クレーマージャパン 石井 祐次

申込データはクレーマージャパンに転送されます。

【プラカード申込書】及び【ゼッケン・プラカード代金振込連絡用紙】送付先

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固2-8-1 筑紫女学園高等学校
第42回 全国高等学校空手道選抜大会 参加申込担当 梅木 孝法 宛
E-mail: senbatsu@wkf.jp

【ゼッケン代金・プラカード代金】振込先

指定口座：ゆうちょ銀行	※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの場合
記号：14390	金融機関コード：9900
番号：83658231	店名：四三八(読み：ヨンサンハチ)
口座名：全国高体連空手道部	店番：438
	口座番号：普通預金 8365823

※振込は学校名で行うこと。また、すでにプラカードを所有している参加校はプラカードの注文をしなくてもよい。(ゼッケンは全参加校が必ず申し込むこと。)

17 抽選会 九州高体連空手道専門部が主管して執り行う。なお、公開抽選とする。

(1) 男女団体形、男女個人形、男女個人組手

日 時 2023年 2月13日(月) 11:30~13:00

会 場 福岡市総合体育館 (研修・会議室A・B)

〒813-0017 福岡県福岡市東区香椎照葉 6-1-1

☎ 092-410-0314

(2) 男女団体組手(5人制, 3人制)

日 時 2023年 3月22日(水) 12:40~14:10

会 場 メインアリーナ

18 諸会議関係

会 議 名	期 日	時 間	場 所
常任委員会	2月13日(月)	9:00~10:30	福岡市総合体育館
常任委員会	3月22日(水)	9:00~10:20	予備室B
全国委員長会議		10:30~11:30	研修・会議室
監督会議		12:00~12:30	多目的室スタジオ
団体組手抽選会		12:40~14:10	メインアリーナ
全国審判講習会(ランク付)		14:30~17:00	サブアリーナ
審判会議		17:10~17:40	研修・会議室

19 その他

(1) 事故処理

応急手当のみとし、その後については各県各校の対応とする。

(2) 優勝杯返還

前年度優勝校は優勝杯の返還をすること。(日本武道館杯は返還不要)

(3) 全国高校代表選考

本大会は全国高校代表選考会を兼ね、成績優良選手は全国高校代表候補選手とする。

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響から大会に関する事項全般に変更等が生じる場合もある
『(公財)全国高体連空手道専門部』HPにその内容が掲載されるので必ず確認すること。

※別表① 出場数

	種 目	団体組手5人制		団体組手3人制		団体形		個人組手		個人形	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	北海道	4	3	1	1	3	3	5	4	4	3
2	東 北	5	5	1	1	4	4	6	5	5	5
3	関東北	5	5	1	1	5	6	7	7	6	6
4	関東南	6	5	1	1	5	5	8	7	6	6
5	北信越	5	4	1	1	5	4	6	5	5	4
6	東 海	4	3	1	1	3	3	6	5	5	5
7	近 畿	6	6	2	2	6	6	8	7	6	6
8	中 国	4	3	1	1	3	3	5	4	4	4
9	四 国	3	2	1	1	2	2	5	4	3	3
10	九州北	5	4	1	1	5	5	7	6	6	5
11	九州南	5	5	1	1	5	5	6	5	6	5
12	推 薦	※A	※B			※C	※D	※E	※F	※G	※H
13	開催地	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2
14	共催地	7	7	1	1	7	7	7	7	7	7
15	夢・きぼう枠	2	2	2	2	2	2				
	合 計	63	56	16	16	57	57	78	68	65	61

※別表② 各地区男女個人組手の階級別出場枠

	地区	男子							女子					
		-55	-61	-68	-76	+76	フリー	計	-48	-53	-59	+59	フリー	計
1	北海道		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	4
2	東北		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5
3	関東		1	1	1	1	3	7		1	1	1	4	7
4	関東		1	1	1	1	4	8		1	1	1	4	7
5	北信越		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5
6	東海		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5
7	近畿		1	1	1	1	4	8		1	1	1	4	7
8	中国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	4
9	四国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	4
10	九州北		1	1	1	1	3	7		1	1	1	3	6
11	九州南		1	1	1	1	2	6		1	1	1	2	5
	合計		11	11	11	11	25	69		11	11	11	26	59

※別表③ 推薦出場一覧（下表は、推薦チーム・選手が決まり次第追記する）

競技種目	男子		女子	
団体組手	A	浪速高校（大阪府）	B	高松中央高校（香川県）
		浪速高校（大阪府）		御殿場西高校（静岡県）
団体形	C	浪速高校（大阪府）	D	大阪学芸高校（大阪府）
		大阪学芸高校（大阪府）		浪速高校（大阪府）
個人組手	E	下村彪馬（福井県・福井工大附属福井高校）	F	岩城来幸（京都府・華頂女子高校）
		堀口堅護（千葉県・秀明八千代高校）		大田花希（福井県・福井工大附属福井高校）
		佐藤麒一（東京都・世田谷学園高校）		齊藤美羽（愛知県・星城高校）
		大島竜誓（千葉県・秀明八千代高校）		久保田歩（東京都・帝京高校）
		船戸来輝（大阪府・浪速高校）		古門万桜（兵庫県・神港学園高校）
		松田永遠（奈良県・奈良商工高校）		門川幸羽（大阪府・城南高校）
		島 偉介（静岡県・御殿場西高校）		山田奈々恵（石川県・小松大谷高校）
		河村啓太郎（大阪府・浪速高校）		本條雪華（静岡県・御殿場西高校）
		佐原優太郎（和歌山県・県立箕島高校）		岡本美羽（京都府・華頂女子高校）
		今井太一朗（神奈川県・横浜創学館高校）		後藤楓華（香川県・高松中央高校）
		石濱慶嗣（福井県・福井工大附属福井高校）		花井杏霞（埼玉県・埼玉栄高校）
		金井龍己（埼玉県・埼玉栄高校）		長谷川唯（東京都・帝京高校）
		土居劉雅（岡山県・おかやま山陽高校）		上田美優（大阪府・大阪学芸高校）
		出町梢真（青森県・青森明の星高校）		亀森瑞貴（山梨県・日本航空高校）
		岩部大真（香川県・高松中央高校）		崎山 紬（香川県・高松中央高校）
		鈴木健太（東京都・世田谷学園高校）		久保田真貴（香川県・高松中央高校）
		中村太耀（山梨県・日本航空高校）		土井姫佳（石川県・小松大谷高校）
		柚木智尋（静岡県・御殿場西高校）		藤樫くるみ（大阪府・浪速高校）
山本大雅（大阪府・浪速高校）	内田智菜（大阪府・浪速高校）			
池田剛基（大阪府・浪速高校）				
個人形	G	井上晴喜（埼玉県・埼玉栄高校）	H	山本真由（大阪府・大阪学芸高校）
				古河蒼波（大阪府・大阪学芸高校）
				江藤凧沙（静岡県・御殿場西高校）
				宇都宮令菜（埼玉県・埼玉栄高校）
				新城花音（埼玉県・埼玉栄高校）

		江口紗颯（岐阜県・済美高校）
		森井心野（岐阜県・済美高校）
		井上愛咲（岡山県・おかやま山陽高校）
		古瀬智菜（大阪府・大阪学芸高校）
		高田あずさ（香川県・高松中央高校）

- 推薦基準 団体※A～D 令和3年度全国選抜大会優勝校（組手・形）
 令和4年度全国高校総体優勝校（組手）
 （公財）全国高体連空手道専門部強化部委員会推薦
- 個人※E～H 令和4年度全日本高校代表選手（総体等より選出）
 令和4年度国民体育大会少年種目（組手・形）1～3位入賞
 令和4年度全日本空手道選手権大会（組手・形）